

県大会戦評用紙

関東大会県予選会

平成26年 5月16日

会場 越谷総合体育館 Eコート 第1試合

14 _____ 11

対戦

19 _____ 23

山村学園高校 74

59 朝霞西高校

19 _____ 13

22 _____ 12

同支部同士の関東決定戦。

両チーム共にオールコート・マンツーマンで激しい守り合い。

第1P、山村学園は上手くプレッシャーを掛けながらボールを奪い速攻や#4の3Pで、一歩リード。朝霞西はタイムアウト後落ち着きを取り戻し、#7・#18のシュートなどで追いかけるが、ターンオーバーが出てしまい追いつけない。山村学園もパスミスやシュートミスが多くなかなか波に乗れずに引き離せない。結局山村学園が3点リード。

第2P、朝霞西は#13のドライブインや#5の速攻などでようやく追いつく。山村学園も#10のシュートや#14のドライブインで得点し互角の展開。朝霞西は1対1をよく守り#15・#5の思い切りの良い3Pでリードする。細かいミスが目立つ山村学園も#10のゴール下、#5のレイアップでついていき朝霞西の1点リードで折り返す。

第3P、山村学園は#5のリバウンドや#10の1対1などの力強いプレイで得点する。朝霞西も#15の3P、#4の2Pで返し相変わらずの互角のまま試合が進む。山村学園は激しいディフェンスでボールを奪い、速い展開でシュートまで行くがなかなか決めきれず、ペースをつかめないまま5点リードで最終ピリオドへ。

第4P、朝霞西は#5の3P、#4のリバウンドシュートなどで追いつき、一進一退の攻防が続く。山村学園は#10のドライブイン、#6がスティールからレイアップでチャンスをつかむ。朝霞西がタイムアウト。その後はどちらも点を取り合う展開になるが、最後は山村学園が激しいディフェンスでボールを奪い速い展開でリズムをつかみ突き放して逃げ切り関東大会のキップを手にした。小さいながら最後までディフェンスをがんばって粘った朝霞西の頑張りが光った試合であった。

(記録者： 高橋 努)